

平成 31 年 4 月 16 日

テクノプロ・コンストラクション社との包括的業務提携により、国内外でのインフラ向けドローンソリューションサービスの共同展開開始のお知らせ

株式会社 A.L.I. Technologies

株式会社 A.L.I. Technologies (本社: 東京都港区、代表取締役: 小松周平/片野大輔、以下「A.L.I.」) は、株式会社テクノプロ・コンストラクション (本社: 東京都港区、代表取締役社長: 関和達也、以下「テクノプロ・コンストラクション社」) との間で、ドローンソリューションサービスの共同展開など包括的業務提携契約を締結しましたのでお知らせいたします。

■業務提携の背景

現在、建設業界では IoT や AI、ビッグデータといった次世代技術革新やスマートデバイスの普及、労働人口減少という環境変化を背景に、新しいテクノロジーとデータベースを駆使した急速なロボット化の必要性が急激に高まっております。

そのような市場背景の中で、これまで長期にわたり、国内だけでなく海外への事業展開も積極的に進めるエンジニア派遣業界を代表するテクノプロ・グループの中でも建設業界に特化し、あらゆる課題と向き合い、その人財戦略を支援・運営してきたテクノプロ・コンストラクション社と、ドローン業界を牽引していくテクノロジーを持つスタートアップである当社が協業することにより、機動力と専門性を担保した包括的なソリューションの開発・提案を行います。

■業務提携を通じ目指す姿

当社では AI による点検 / 検査ソリューションに対応するため、子会社のドローン部門が提供するドローン操縦士派遣サービスを通じて多種多様な現場データを取得、ディープラーニングし、その精度を高めております。

加えて、当社で開発した冗長性の高い完全自律飛行型ドローンをサービス展開に向けて準備しており、営業網とインフラ業界のプロフェッショナルネットワークの拡大を進めています。その一環として今回の業務提携を通じ、ドローン技術領域において当社が開発・運用する予定の AI による点検 / 検査ソリューションに特化したプラットフォームサービス「SMARK (スマーク)※」、並びに完全自律飛行型ドローンの活用、テクノプロ・コンストラクション社のクラウド測量統合プラットフォームとのデータ連携を図ることで、これまでよりさらに高精度で費用対効果の高いドローンソリューションサービスの実現を目指して参ります。

今後、当社とテクノプロ・コンストラクション社は本業務提携を含む、各種ドローンにおけるソリューションの強化を通じて、世界中が抱えるインフラ老朽化と新たな建設における事前調査の効率化を目指した未来の実現を推進して参ります。

※SMARK(スマーク)について

【SMARK(スマーク)】は、ウェブアプリケーションを通じて誰もがカンタンに AI による画像診断を行えるように点検 / 検査に特化したマーケティングツールです。

<テクノプロ・グループと株式会社テクノプロ・コンストラクションの概要>

テクノプロ・グループは国内約 130 の拠点に 18,000 名(2019 年 3 月末時点)の技術者・研究者を擁する日本最大の技術系人材サービス企業グループです。機械、電気・電子、情報システム、化学、バイオ、医薬、建築、土木など、日本の産業界で必要とされているほぼすべての技術領域をカバーする専門領域の幅広さが評価され、国内外で 2,000 以上の企業・大学・研究機関に技術を軸とした各種のサービスを提供しています。

株式会社テクノプロ・コンストラクションは、2,300 名を超える技術者を擁し、スーパーゼネコンをはじめ全国約 460 のお客様に建施工管理や設計等の技術サービスを提供する、テクノプロ・グループの中核企業です。

ウェブサイト：<https://www.technoproholdings.com/>

<A.L.I.の概要>

A.L.I.は、世界初の実用型ホバーバイクの販売を 2020 年に目指すエアーモビリティ事業、ブロックチェーン技術を活用し演算力を貸し出すクラウドサービスのコンピューティングパワープール事業、ドローン関連ソリューションの開発事業、技術コンサルティング事業などを展開しています。

A.L.I.は、今後も、既存の発想に捉われず、ドローン、ブロックチェーン、AI 等のテクノロジーを活用したプロダクトを開発し、イノベーションを起こし続けてまいります。

ウェブサイト：<https://ali.jp/>

〔お問い合わせ先〕 E-mail:[info@ali.jp](mailto:info@ali.jp)(広報部)

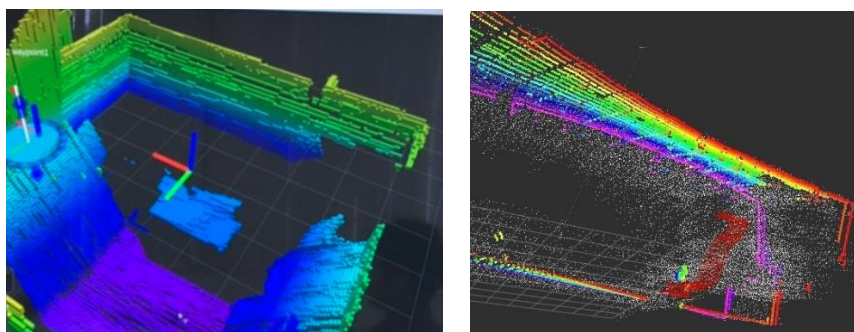
## 【別添資料】

### [AI 画像診断“SMARK”]



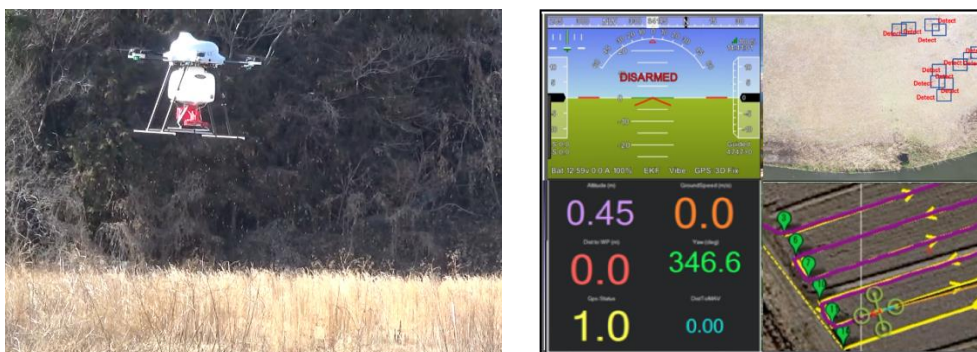
※通常撮影した右側の写真・動画を、左側の写真にあるようにヒビ・割れ等を AI で自動的に検出し、解析レポートを表示

### [SLAM によるドローン自律飛行用の 3D マッピングシステム]



※ドローン撮影と SLAM (Simultaneous Localization and Mapping) 技術を用いて、屋内などの構造を 3D マッピング化。これにより、非 GPS 化においてもドローンの自律飛行が可能に。

### [散布ドローン]



※あらかじめ設定したルート上を自律飛行し、農業用薬剤や種子などを散布することが可能